

12話ラスト
白黒反転

死神
白黒反転

レガリア
天啓について

アバター
ではなく
本体を
ダンジョンに
置く精霊――

つまりは
ボスクラスの敵が
討伐された時に
落とす
専用アイテム

それが
『天啓』である

死神 スキル

白黒反転
カマ
リヤリ

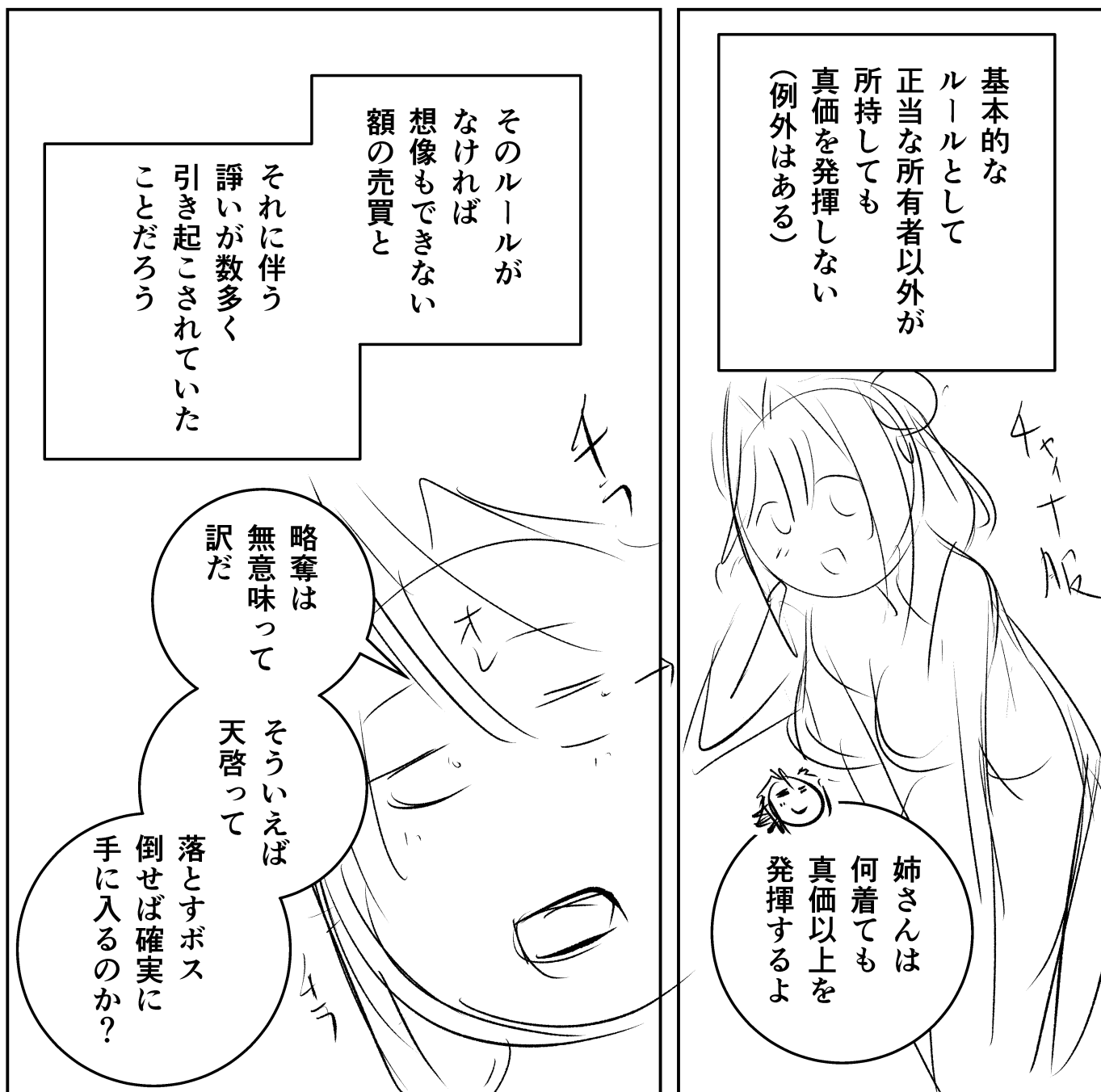
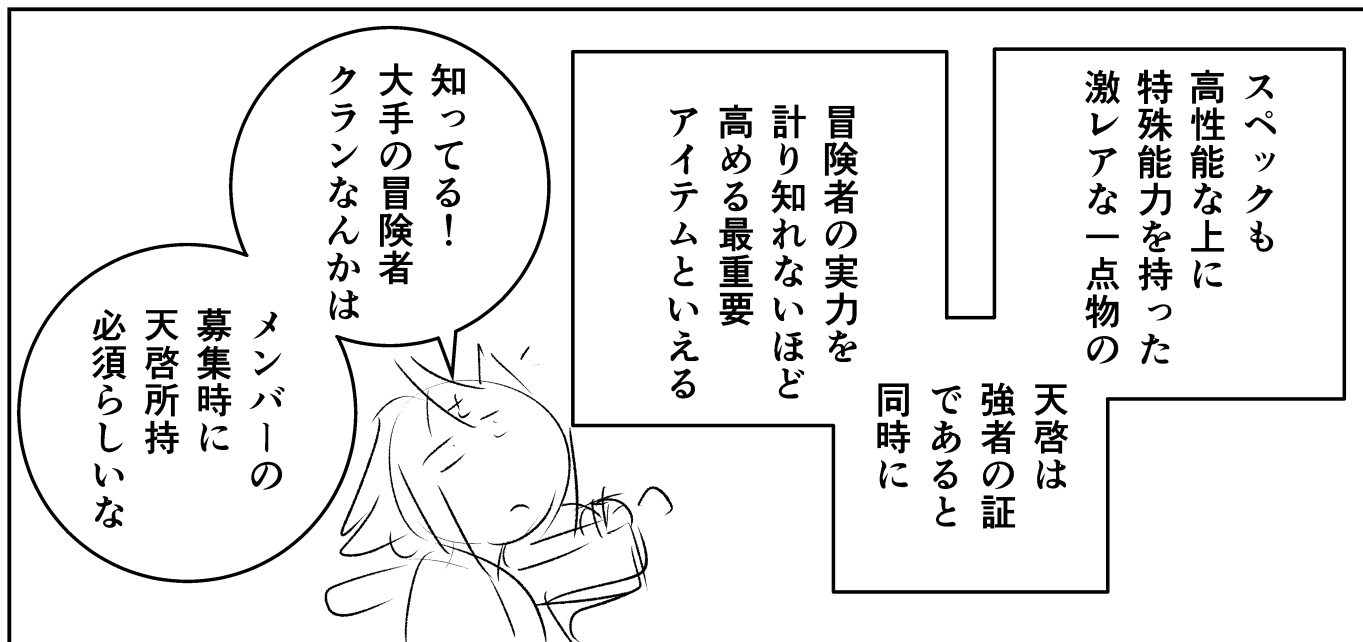
召喚シーン等

その形は
武器や防具に
アクセサリと
多彩だが

どれも人智を
超えた性能を
有している
なぜなら

天啓は
ボス精霊の
霊基情報^{データ}が
アイテム化
した物

つまり
ボス固有の
スキルや特性が
何らかの形で
再現されている
からだ



天啓の
確定ドロップは
四回

それ以降は
一部例外を除けば
獲得回数ごとに
ドロップ率が
半減する

ええっと
仮に
七つ目だと
すると

僅か十二・五
パーセント



ボスキャラの
能力が一つじゃ
ない場合
どうなるんだ

というか
複数能力持ち
多いだろ？

獲得できる
天啓には
個人差があり

幾つか存在する
能力と形態の
候補の中から
適性のあるものが
一つドロップされる



適性がなければ
幾ら何を落とすか
知っていても
思い通りの物は
手に入らない

では
《剣獄羅刹》の
場合は
どうだったかを
見てみよう

またかよ
ビックリ
させんな
って！



《剣獄羅刹》の天啓候補

- 死神の鎌: 武具系。エナジードレイン能力あり
- 死神の鎖: 道具系。装備者はステルス&捕縛性能を有した鎖を召喚できる
- 死神の頭巾: 道具系、装備者自身にステルス付与
- 骸骨の召喚権: 召喚系、自律行動するスケルトントークンを召喚できる
- 死神の召喚権(激レア): 召喚系、グリムイーターを使役できる

ちなみに
蒼乃彼方には
姉由来の
“領域外の天啓”が
確定ドロップされ

ア
無印の主人公に
上記の天啓が
抽選される形に
なっている

グリムイーター
って
あの死神野郎の
ことか？

イメージ
悪いなあ……

レガリア

天啓について-了

死神とアサ



皇歴1190年・春・午前8時30分
冒険者試験から一週間後
清水家・凶一郎の部屋

これが
天啓^{レガリア}
デスマネリオン
獄門縛鎖

死神野郎の
残滓が
アイテム化
したもの

能力は
名前の通り
アレだ

見えない鎖

原作でも
《剣獄羅刹》の
天啓候補の
一つだけど

これって結構
俺達^{オレ}に
合ってるんじや
ないか？



了解…つと



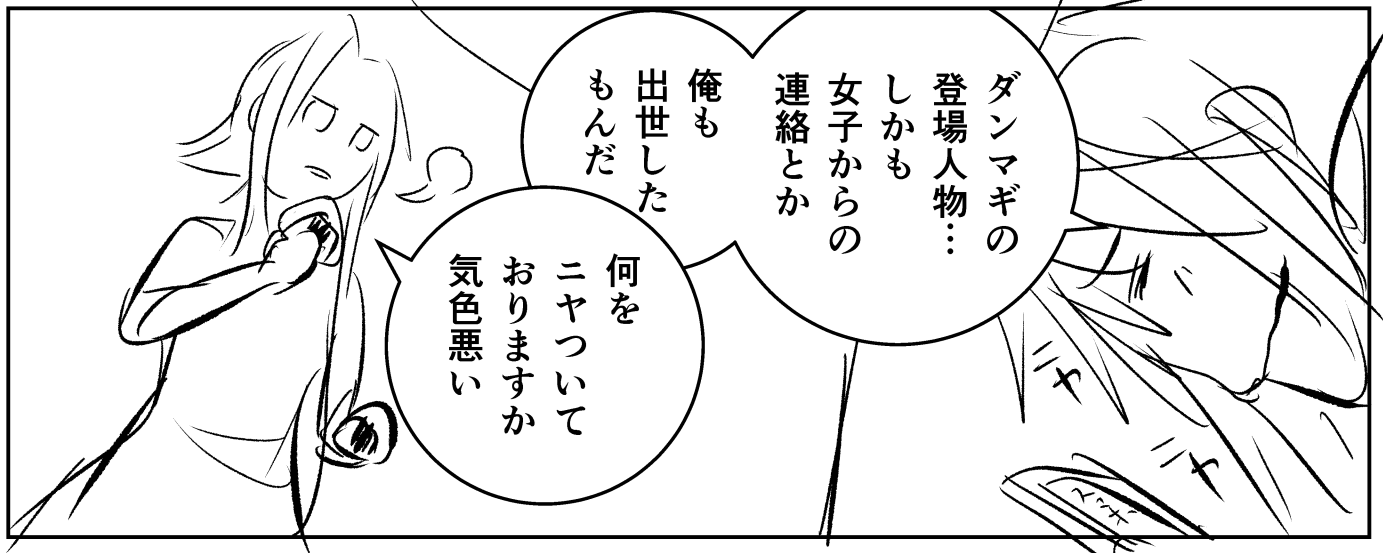
遙さん：へい！清水君！遊ぼうぜ！



遙さん：今日の十時半くらいからどう？



遙さん：待ち合わせ場所は
月蝕ダンジョン入り口にしよう！



ダンマギの
登場人物…
しかも
女子からの
連絡とか

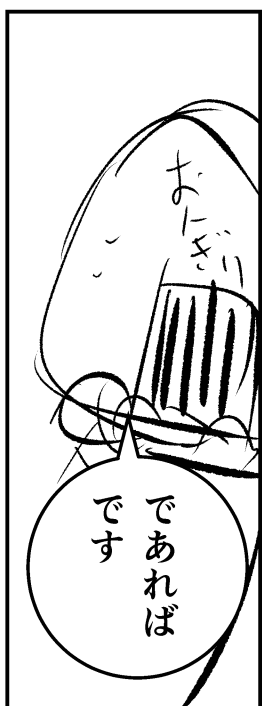
俺も
出世した
もんだ

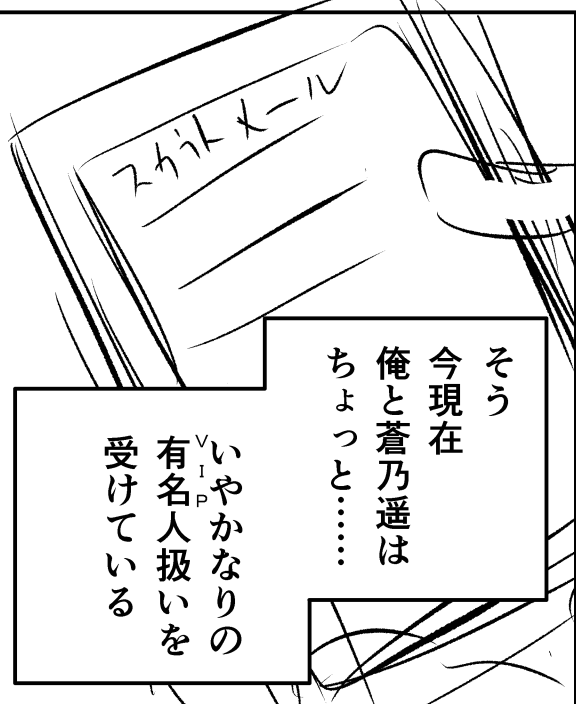
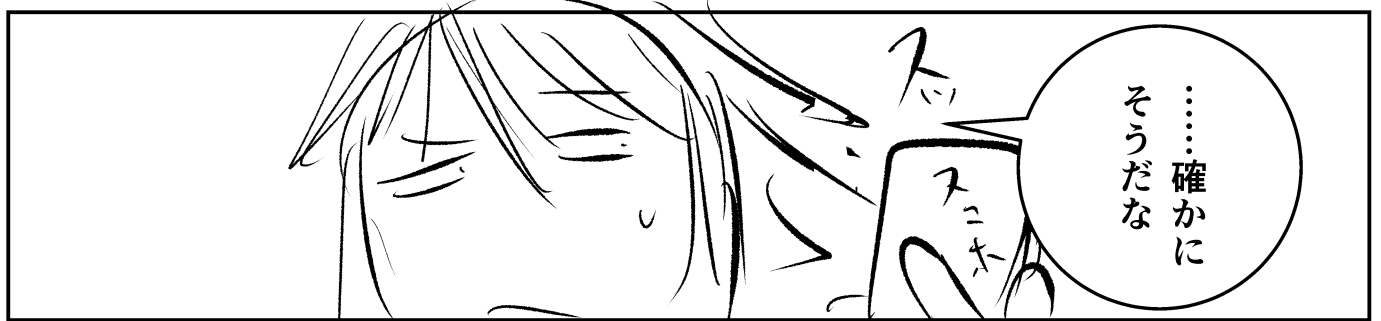
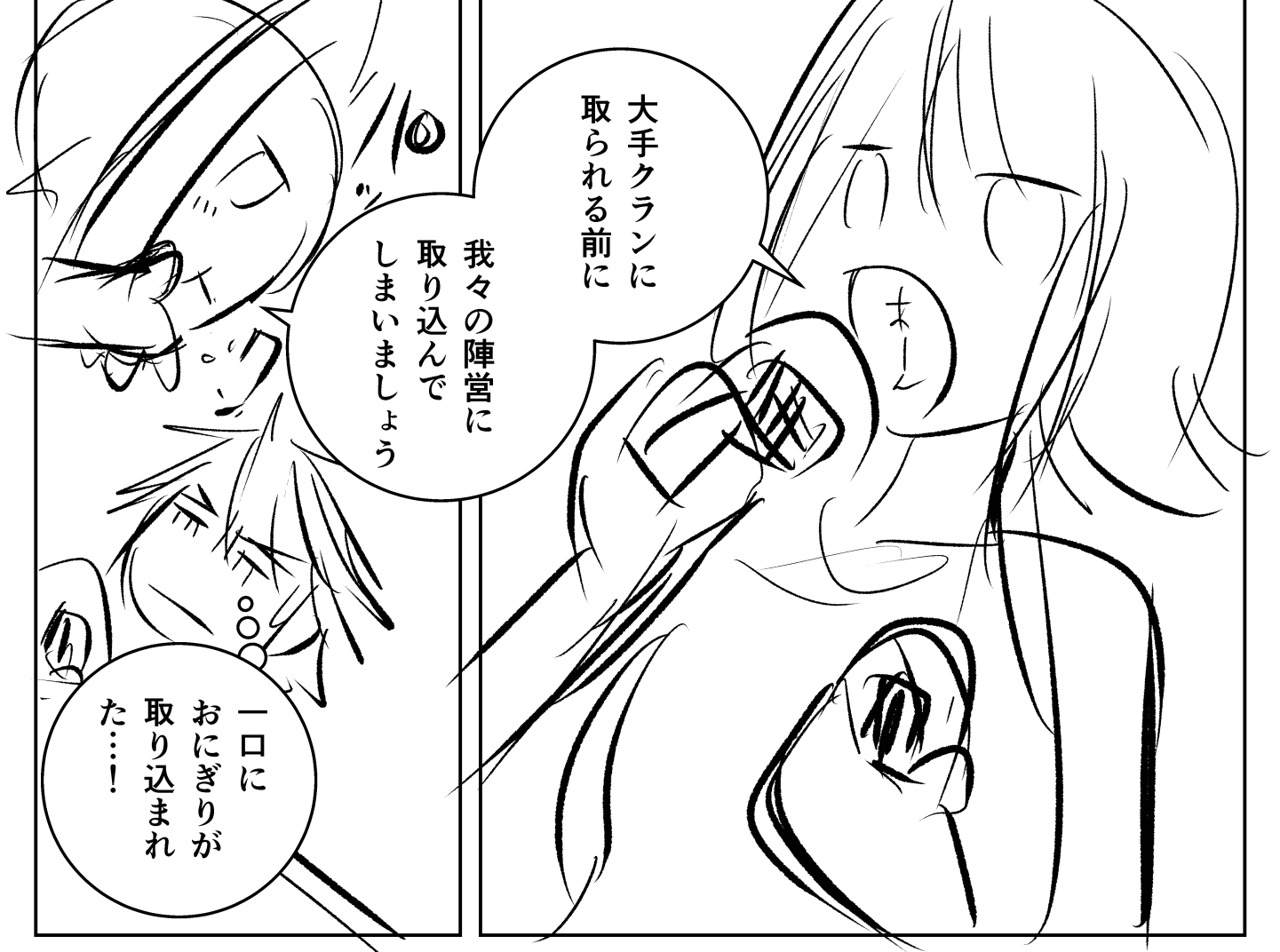
何を
ニヤついて
おりますか
気色悪い



おまつ！
部屋に
入るなら
ノックしろ！

いかがわしいものを
鑑賞してるのを
親に見られた
男子ですか





初ダンジョンで
突然変異体を
支給品の装備で
討伐した新人

超ド級のルーキー現る

冒険者試験中に突然変異体を
討伐した異例のニュービー

その功績が
評価され
俺達二人が
歴代最高成績で

冒険者試験を
突破したことに
なったのだ

ダンジョンドリームの新たな申し子達

あの「蓮華開花」の記録を大幅に上回る
最速天啓保持者誕生か

スマイルニュース記事

あんまり
目立ちたくは
なかったん
だがな

しかし
やり遂げたことを
考えれば
当然な流れだし…

ふんふん
ふふふん♪

ろっか

けんちゃん材料



キョウ君！

ついに
お友達が
出来たの
ですね！

今まで遊び
仲間の一人も
いなかった
のに……

これはもう
姉として祝わずに
いられません！

俺
凶一郎のスマホ
親族以外の名前
なかった
もんなあ……

姉さん～
お姉さん～

よしよし
よく頑張
りましたね
キョウ君

!?





皇歴1190年・春・午前10時30分
ダンジョン都市桜花
第二十七番ダンジョン『月蝕』入口

仮に俺が
死んでしまえば
アルとの
契約が切れ

再び呪いが
動き始める

姉さんは今は
アルの力で
呪いの進行を
止めているが

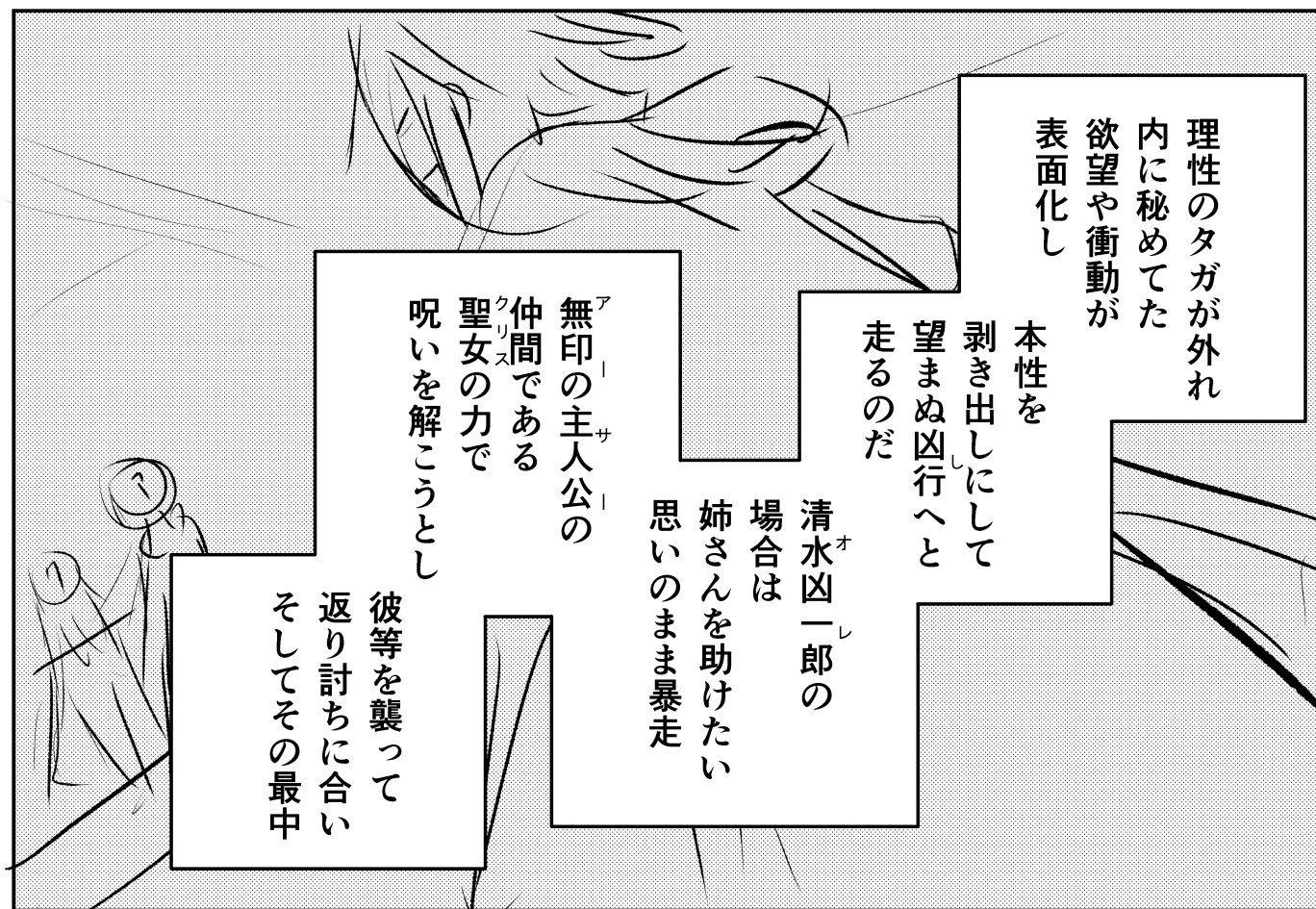
木のキ

厄介なのは
俺自身もまた
死亡フラグを
抱えていること

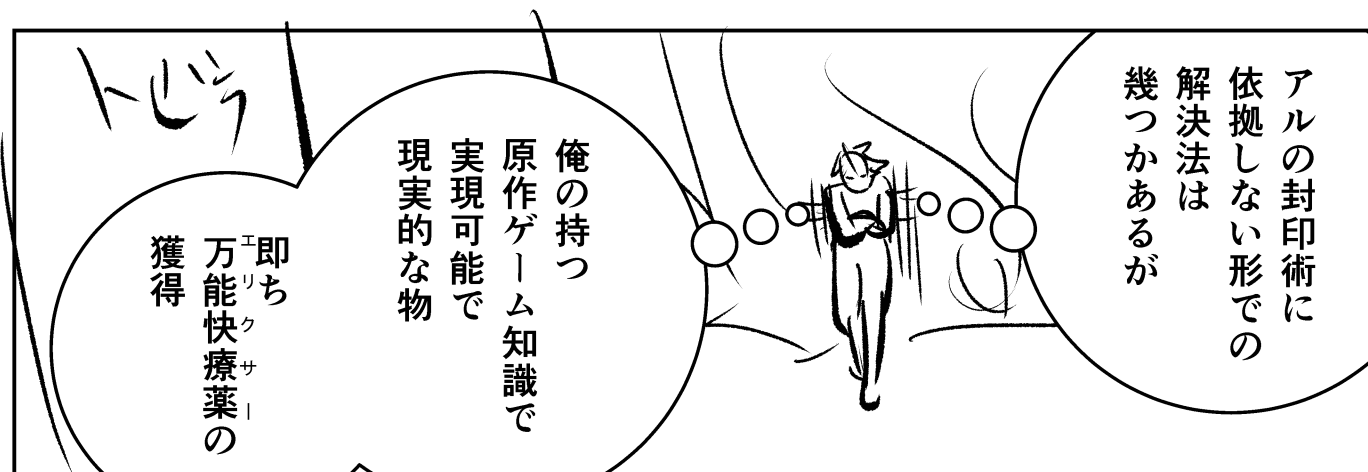
ソレは
運命なんて
曖昧な
ものではない

もっと具体的で
ルールがあり
実害と悪意を伴う
現象

“ダンマギ無印の
元凶とも
呼ばれるソレ”が
蔓延した時――



死



しかしそれも
今のままでは
至難の業だ

エリクサーを
入手できる
ダンジョンのボスは
あの死神のような
甘い敵ではない

死神
くん

慢心もなく
火力も
スピードも
桁違いのスペック

そんな相手に
幾ら攻略法を
知っていても
俺一人では
どうにもならない

邪龍
おじさん

かといって
ダンマギの
主要キャラ達を
直接巻き込み
たくはない

おーい

だからこそ
本来なら死すべき
定めにあった
彼女を――

おーい
清水くーん

しーみーずー
くん！

むおわっ!!

顔！
近！

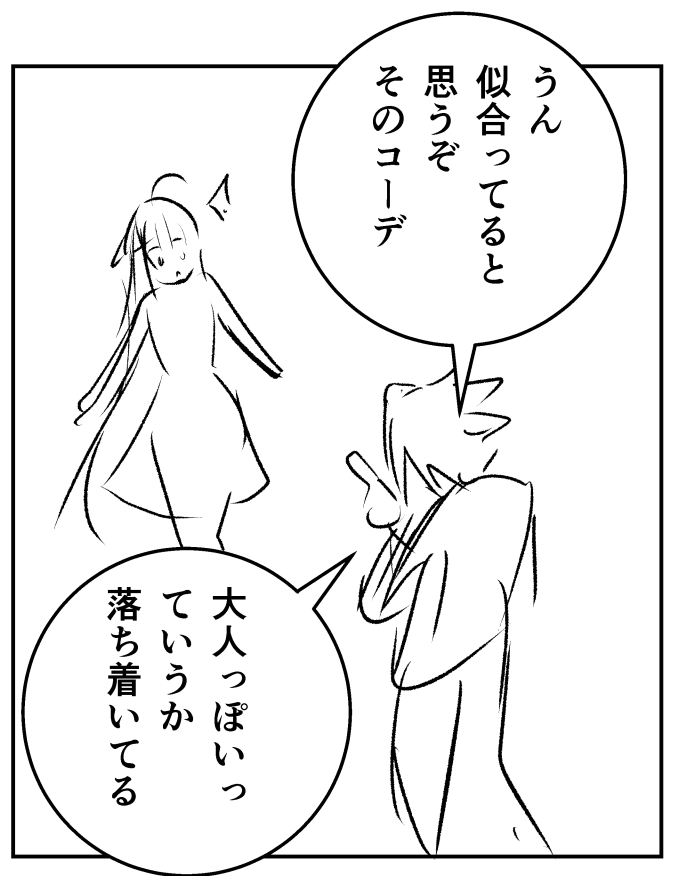
えっ何？
あたしの私服姿
想像して
ボーっとしてた？

清水君が
無視
するから
でしょ

それで？
実際
どうっすか？



蒼乃さん？



うん
似合ってると
思うぞ
そのコーデ

大人っぽいつ
ていうか
落ち着いてる



それに……
蒼乃さんには
『青』が
合ってる

澄み切った
空のように
爽やかな
青が――





そんな
ストレートに
褒めてくる
とは……

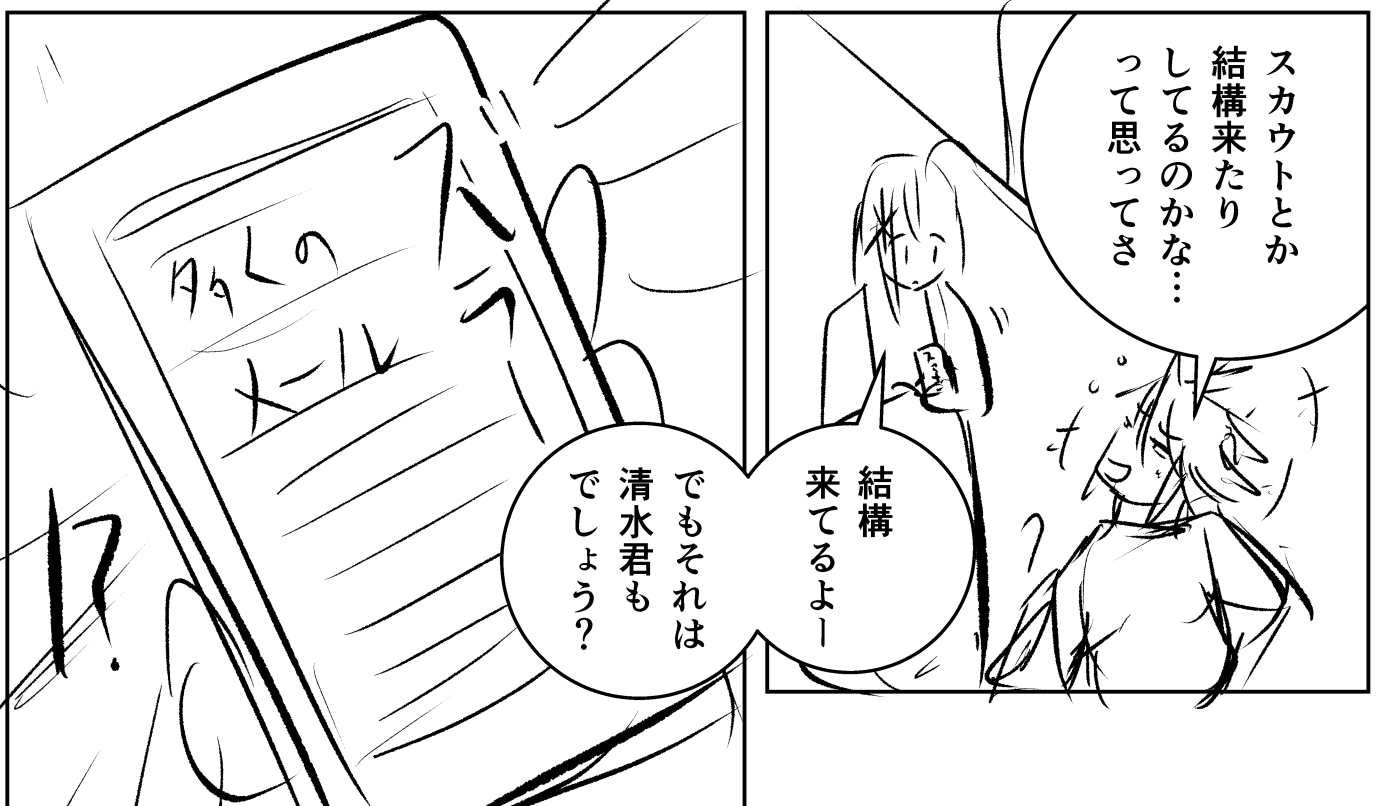
清水君
ヤルなあ

俺は一流の
ギャルゲー紳士
だからな

ぎやるゲー？
紳士？



それより
あれから
蒼乃さんは
どんな感じ？



スカウトとか
結構来たり
してるのかな…
って思ってたさ

結構
来てるよー

でもそれは
清水君も
でしょう？

17

万能快療薬を
手に入れる為にも
パーティー結成は
必須事項であり

敏捷型攻撃役と
遠隔攻撃特化型
砲撃手と
回復役が必要とは
アルの意見だ

その時
思いついたのが
蒼乃遥を救い
仲間にする事
だったのだが

無事生還
したもの
俺達はエラ
目立って
しまった

剣の名門である
蒼乃が輩出した
不世出の
剣士にして

初ダンジョンで
突然変異体を
刈り取った
期待の新人

そんな逸材を
冒険者達が
いつまでも放
おかないよな

もしかして俺
出遅れた？

蒼乃遥の
獲得失敗は
畢竟詰みまで
あり得る……

えっとお……

今日は清水君と
遊ぼうと思って
誘ったんだけど
……

お…おう！
とりあえず
どこかでお茶か
もしくは

アンタの
行きたい所
にでも――

その前にさ
ちよとだけ
良いかな？

？

一度ちゃんと
お礼を言って
おこうと思って

大したことじゃ
ないんだけどさ

お礼って…

アレは俺達の
今後を見越した
救出劇であり

もっと言えば
正史の展開が
気に入らない
という

ユーザーとして
最低な部類の
打算的で
身勝手な凶行だ

蒼乃さんが
恩を感じる
必要は
ないよ

俺もアンタに
助けられ
たんだし
おあいこだ

ううん
違うよ

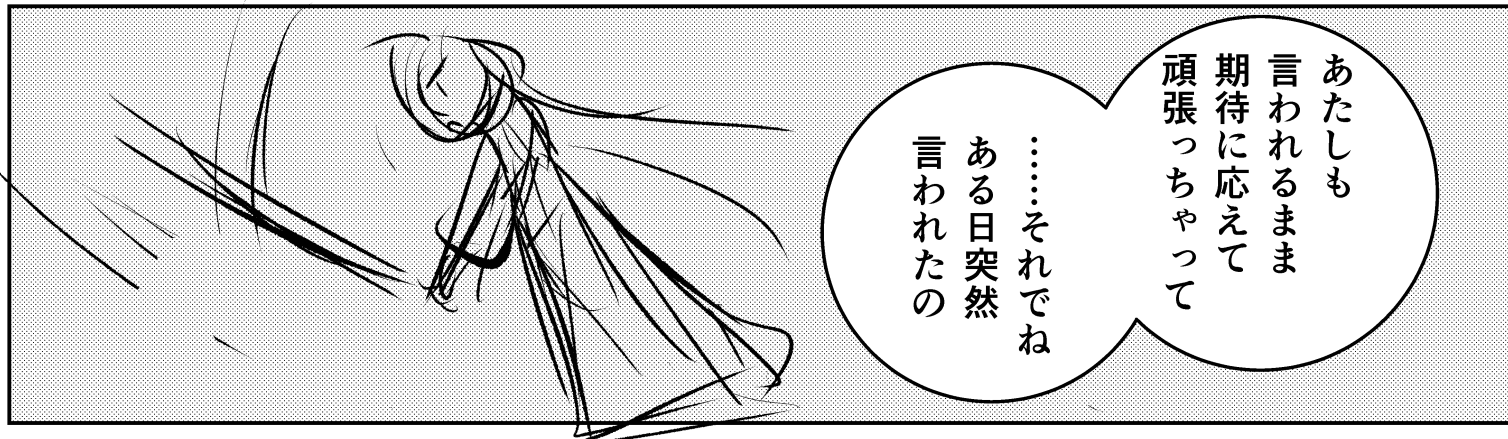
……
あのね

あたしの家は
巷じゃ名門って
言われてるけど
その実

伝統とか
しがらみばかり
気にしてて

ハルカ
家外観

みんなみんな
頭の中が
『剣』のことで
一杯



世界は広大で
大人は格好の良い
先達者で
あって欲しい

そう願って
いただけ
なのだろう

でもね

こんなあたしでも
夢中になれるかも
しれないものを
見つけたんだ

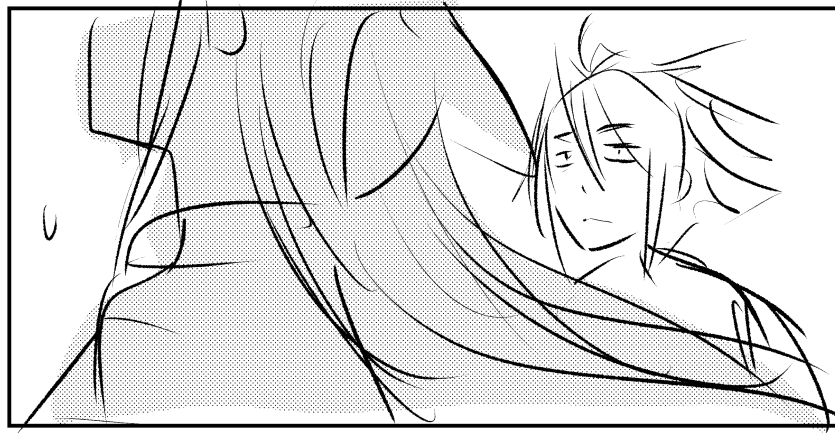
規則
8/4

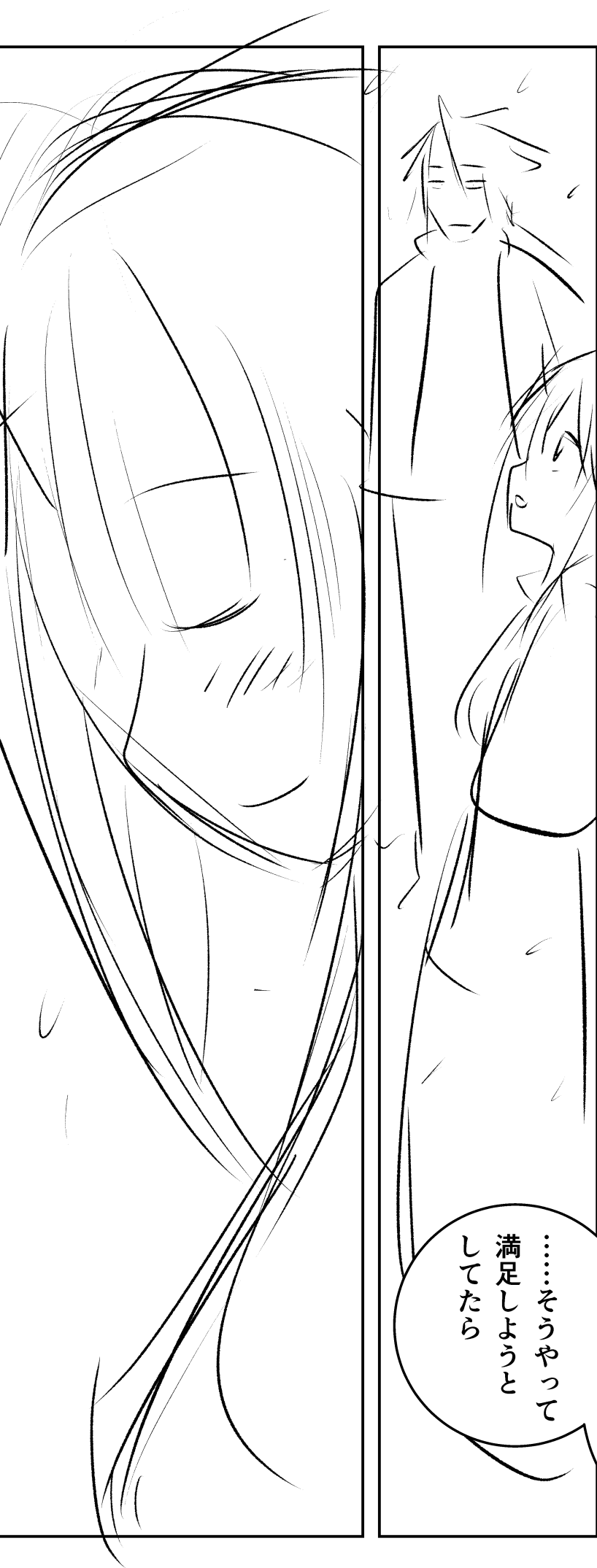
それが
冒険者

仲間と協力して
巨大な敵を
倒したり

未踏の場所を
一生懸命
開拓する
冒険者の姿が

とても眩しくて
輝いていて
かっこいいなって





やっぱり
楽しくて

試験は
嬉しくて
少しがっかりも
したけど

回想 8話

それで
はしゃぎ
過ぎてたら

突然現れた
変な化け物に
捕まっちゃてさ

9話

あっ
ヤバいって
思うくらい
何も出来なくて

9話

世界は広いな…
あたしはただ
世間知らずな
だけだったんだ

……そうやって
満足しようと
してたら

おのれ

今度は
かっこいい
ヒーローが
現れたの

それが
君だよ

清水君

四巻 9話

あたしを
助けてくれた

ワガママを
聞いてくれて
一緒に戦って
くれた

強い敵と
それに
立ち向かう
頼れる仲間

あそこには
確かに
あたしのユメが
あったんだ

四巻 10話
11話

君が来て
くれなかったら
きっとあたしは

本当の
クワクも
ドキドキも
知らないまま

暗く寂しい
場所に
行っていた
と思う

四巻 12話

だからね
清水君……
ありがとう
だよ

今あたしね……
心の底から
生きてて良かった
って思えてる

ずっと
不安だった

俺の都合で
未来を変えて
良いのかって

そもそも未来は
変わらないん
じゃないか
って

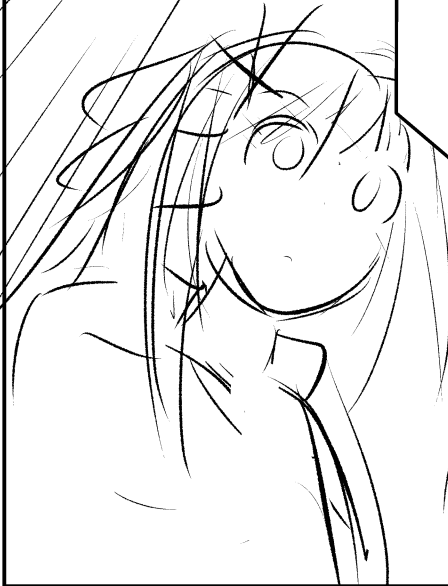
なのにお前に
そう言われたら
俺は――

ありがとうは
こっちの
台詞だ
ばかやろう

え？
ごめん
今なんか
言った？

さあな





—俺と
パーティーを
組んで
下さいっ！



大手のような
安心感は無いら
何もかも一から
スタートだ

きっと迷惑を
かけることも
沢山あるだろう



だけど
これだけは
約束する

この世界が
ユメと希望に
満ちている
ってことを

俺は絶対に
アンタを
飽きさせない



生涯かけて
証明し
続ける

だってそれは
彼女を救った
俺の責任
でもあり

なにより俺も
遥といるのが
楽しかったんだ

だから

…はい
よろしくお
願いします



ダンジョンの入口を「カン」気味に

俺の知る世界では
立ち入りが
禁じられた
ダンジョン『月蝕』

その奥で
待っていた
《剣獄羅刹》

ダンジョンは
今も平常に
運営され

蒼乃遥も……
俺達もifの
道を歩き出す

俺達が掴み取った奇跡は

なんだろうね

あたし今
すっごく
嬉しいんだ

確かにここにあらったんだ

